

公立大学法人兵庫県立大学経営審議会（平成 29 年度・第 20 回）議事録

1 日 時 平成 29 年 6 月 13 日（火）
午後 1 時 00 分から午後 3 時 00 分

2 場 所 神戸市西区学園西町 8 - 2 - 1
兵庫県立大学本部大会議室

3 出席者

(1) 学長兼副理事長	太田 勲	副理事長	伊藤 聡
理事兼副学長	浅田 尚紀	理事兼副学長	高坂 誠
理事兼副学長	内布 敦子	理事兼事務局長	戸田 康
理事（非常勤）	中西 均	理事（非常勤）	尾野 俊二
委員（外部有識者）	池野 忠司	委員（外部有識者）	井上 琢智
委員（外部有識者）	井卷 久一	委員（外部有識者）	大橋 忠晴
委員（外部有識者）	藤浪 芳子	副学長	山崎 徹
監事（非常勤）	中瀬 憲一	監事（非常勤）	安川 文夫

(2) 欠席者
理事長 井戸 敏三 委員（外部有識者） 井上 明久
委員（外部有識者） 南 裕子

4 審議事項

- (1) 第 1 号議案 平成 28 年度業務実績報告に関する件
- (2) 第 2 号議案 平成 28 年度決算に関する件
- (3) 第 3 号議案 学長選考会議委員の選出に関する件

5 議 事

- (1) 井戸理事長欠席のため、伊藤副理事長が代理として議長を務めた。
- (2) 第 1 号議案 平成 28 年度業務実績報告に関する件
事務局から、大学の教育、研究、社会貢献及び管理運営の状況について、自己点検及び評価を行った平成 28 年度に係る業務の実績に関する報告書（案）について説明があり、審議の結果、承認された。
（委員からの主な意見）
 - ・ 公立大学法人化当初の自己評価と比べて、徐々に我々の意見を取り入れてもらって良くなってきた。
 - ・ 相当な量を下から上まで積み上げて、きめがものすごく細かい。中期計画の中では計画どおり進んでいると考えていいか。
 - ・ この評価が予算付けに影響を与えるのか。
 - ・ 国立大学法人でも同じ作業をしており、多くの項目に対して点検・評価されるので、この作業だけでも大変なことだといつも感心している。

- ・ 1 事業ごとに担当者がいるので、日々進捗状況を管理していれば年度末にはまとめるだけであり、大変なことではない。そういう状態を目指して頑張っていると理解している。

(3) 第2号議案 平成28年度決算に関する件

事務局から、損益計算書、貸借対照表、目的積立金の状況等平成28年度財務諸表（案）及び決算報告書（案）について説明があり、審議の結果、承認された。

（委員からの主な意見）

- ・ 運営費交付金の詳細については、現在、精査・分析中とのことなので、次の経営審議会で説明をお願いします。

(4) 第3号議案 学長選考会議委員の選出に関する件

事務局から、学長選考会議委員選出実施要綱について説明があり、審議の結果、承認された。

また、同要綱にもとづき学長選考会議委員の投票を行い、池野委員及び大橋委員が選出された。

（委員からの主な意見）

- ・ 学長選考会議は、学長に最適な人かを確認する目的だけで進めるべき。
- ・ 学長選考会議の役割と学長に対するアドバイザーボードは、別のものであり、もし必要ならば広い範囲で知見者を集め、学長が別途作ればいい。
- ・ 国立大学では、内部統制について議論がされており、学長選考会議では細かなところを注意深く決めなければならず難しい。

6 その他事項

(1) 平成29年度経営審議会開催予定について

事務局から、平成29年度経営審議会開催予定（次回10月23日、神戸防災キャンパス）について、説明があった。

(2) 大学の運営全般における委員からの主な意見

上記のほか、委員から以下の意見があった。

- ・ 共同研究先の企業に学長が挨拶に行かれたことにより、先方の企業が県立大学のことをより勉強されて、さらによい方向に流れが向かっている。

以上